

## 令和6年7月羽島市教育委員会定例会

議第36号 令和7年度使用小・中学校用教科用図書の岐阜地区採択について  
審議議事録（要旨）

○日 時 令和6年7月25日（木曜日）午後2時15分～午後3時30分

○場 所 羽島市役所4階 第一委員会室

○出席者

教 育 長	森 嘉 長
教 育 委 員	黒 田 淳
教 育 委 員	今 枝 甫
教 育 委 員	春 日 民 奈
教 育 委 員	今井田 裕 子

○説明のために出席した者

事 務 局 長	不 破 勝 秀
学 校 教 育 課 長	高 橋 浩 之
兼教育支援センター長	

◎**教育長** 議第36号「令和7年度使用小・中学校用教科用図書の岐阜地区採択について」を議題といたします。この案件につきましては、秘密会で行いたいと思いますので、よろしく願いいたします。事務局から説明願います。

◎**学校教育課長** 来年度の羽島市内の小・中学校で使用する教科用図書（教科書）について、採択を行っていただきます。羽島市をはじめ、岐阜市を除く岐阜地区の各市町は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第4項」に基づき、「岐阜地区採択協議会」を設置しています。この協議会は、関係市町教育委員会が協議し、種目ごとに同一の教科用図書を採択するための調査研究、協議を行うことを目的としています。

教科用図書の地区採択について説明させていただきます。資料1の8ページをご覧ください。岐阜地区教科書採択に係る日程です。本年度は5月20日までに第1回の協議会を書面にて実施した後、約1ヶ月の調査研究を経て、7月8日に第2回の協議会が実施されました。そこで調査研究結果の報告および協議の上、岐阜地区として教科用図書の選定がなされました。教科用図書の採択につきましては、最終的には市教育委員会の責任と権限において議決を得て行いますが、岐阜地区採択協議会における協議の結果に基づき、どの市町も同一の教科用図書を採択しなければならないことが定められておりますので、本日もこの選定結果と同一の案となっておりますことを確認させていただきます。では資料1の9ページをご覧ください。

議第36号、令和7年度に使用する小学校用教科用図書について、次のように採

採することについて、委員会の承認を求めるものでございます。令和7年度使用小学校の教科用図書については、特別の事情がない限り、令和6年度と同様の教科用図書を選定する必要があります。本年度使用しております全ての発行者について、倒産等の特別の事情はありませんでしたので、ご承認のほどよろしくお願いいたします。

◎**教育長** 倒産等の特別な事情はないため、案として示させていただきます。引き続き議第36号、今度は中学校用教科用図書について議題といたします。では、よろしくお願いいたします。

◎**学校教育課長** 令和7年度中学校用教科用図書について次のように採択することについて、委員会の承認を求めるものでございます。資料1の11ページから13ページをご覧ください。文部科学大臣の検定に合格した中学校用教科用図書が一覧となっております。見本本の提供がなかった社会「学び舎」道徳「日本教科書」を除く全ての教科用図書について調査研究、協議のうえ、選定がなされました。選定にあたっては、協議会の委嘱を受けた調査研究員が研究委員会を通して、詳細な調査研究を行いました。その結果を資料2資料3にまとめています。資料1の10ページをご覧ください。地区の採択協議会で選定された教科用図書を一覧にして示させていただきます。本日、本議案におきましては全ての種目の教科用図書について、新たに採択を行います。資料2の1ページをご覧ください。全ての種目の調査研究は、大きく3つの視点に沿って行われました。

- 1つ目が、学習指導要領に関わること。
- 2つ目が、岐阜県教育振興基本計画に関わること。
- 3つ目が、印刷・製本等に関わること。

これらを視点としながら、各教科、種目の特性に応じてさらに細かく着眼点を設定し、各社を比較検討し、2ページにあるように、発行者ごとに意見書にまとめました。資料2の6ページをご覧ください。こうした比較検討の結果が、この全者比較資料です。資料のそれぞれの種目ごとにあります。○は配慮が見られる、◎は十分な配慮が見られることを表しています。いずれの種目につきましても、全者それぞれに良さや特徴が見られた結果となっておりますが、本日は、各種目で採択された1者について焦点を当てて説明をさせていただきます。

まず、国語について説明します。国語は、4者について調査研究が行われました。国語では、今日、課題として「実生活に生きて働き、各教科等の学習の基本となる国語の能力を身につけること」「我が国の言語文化を享受し、継承・発展させる態度を育てること」の2点と考えております。特に中学校では、自分の考えについて根拠を明確にして書いたり話したりすることや、複数の資料から情報を得て、比較すること、文章を読んで根拠の明確さ等について評価することを大切にしております。

このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、4者の中から、「東京書籍」と「光村図書」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、

「光村図書」が選定されました。「光村図書」1年生の6ページをご覧ください。学習の見通しをもとと題して、各領域別に教材や言語能力等が一覧になっています。生徒たちに、年間の学習の見通しをもたせることが大切にされております。続いて、205ページをご覧ください。不朽の名作の教材「少年の日の思い出」です。「光村図書」は「自分を見つめる」というテーマの中に位置づけられています。「登場人物のものの見方を考えよう」と、教科書の右下に投げかけがあります。作品の内容に学ぶ視点をもっております。他者は作品の構成の工夫に着目させているところが多いのですが、「光村図書」は作品の内容そのものに焦点を当てております。また、教科用図書において「話すこと」「聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域の系統的な配列はとても重要である中、領域ごとの多彩な教材が掲載されていることが、「光村図書」です。このように、「各領域の系統的な配列」および「基礎的・基本的な知識や技能」の確実な習得のための配慮が十分になされているという点から、国語では、「光村図書」が選定されました。

続いて、書写について説明します。書写についても、4者について調査研究が行われました。書写の学習では、楷書と行書の基礎的な書き方の理解、目的に応じた書き方の選択、日常生活に生かせるよう効果的に文字を書く能力の育成を大切にしております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、4者の中から、「東京書籍」と「教育出版」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。筆記用具の持ち方や姿勢についての基本的な事項が掲載されております。ページ下段の2次元コードから、実際に筆で字を書く動画を視聴できます。ここでは美濃和紙が紹介されております。また巻末の「書写活用ブック」において、書式などの資料が多く掲載されています。職場体験学習の礼状等、手紙についての学びがあったり、各学年の既習事項のまとめにミニテストがあったり、学びの確認がしやすい配慮がなされております。このように、学習の仕方や実生活の関わりという点から、書写ではこの「東京書籍」が選定されました。

◎**教育長** ここまでのところで、ご質問のある委員はご発言をお願いします。

◎**今井田委員** 中学校で書写は3年まで習っていますか。昔は1年生に書写があり、2、3年は選択になっていました。これ1冊に全学年が載っていますが、3年生まで毎週習っているのですか。

◎**学校教育課長** 選択ではなく、国語の授業の中でやっております。毎週ではないですが、2、3年生でもやっております。

◎**教育長** 例えば1月であれば書き初めを、3年生最後には受検票の書き方など、節目ごとに学習するようになっています。

◎今井田委員 中学校でもあまり勉強しないと思うのですが、大学生でも、封書の書き方を知らない子が多くいます。すごく日常生活に役立つので、よい資料がついていると思います。

昔選定をやったときに教科用図書によって字の太さが違っていたことを覚えています。羽島市で選ばれる書写の部門は太い字が選ばれていますが、手本を書かれる先生で、だいぶ系統が違うという話を聞きました。そういうようなことを考慮して、この本を選んでくださったのは嬉しい。これだけ厚い本なので、中学生が日常生活で役立ててくれれば嬉しいと思います。

◎教育長 他にいかがでしょうか。

◎今枝委員 小学校では、書写というのは、国語の授業としてやるのですか。書写という時間は教育課程に位置づけていますか。

◎学校教育課長 小学校は書写の時間数の中でカウントされています。

◎今枝委員 テキストは、3年間使うのですか。実際、テキストは使われますか？

◎学校教育課長 書写の時間では、確実に使います。

◎今枝委員 たくさんのことを説明して、時間が足りないと思いました。もちろん基礎基本というのは、知識としてもっているということが大事だが、調べればわかるようなことについては、「読んでくださいね」とし、ある程度実技の時間をとる形になっていくのではないかと思います。買って持たせるということであれば、ある程度時間を割いて使わないと、ただ買っただけということにならないようにしてほしいと思います。

◎教育長 後ほどの実技教科にも同じことが言えます。持たせた以上はやるのが原則ですが、基本的には学習指導要領に定められた指導内容を、示された時間の中で子供たちは履修すればよいということですので、抜粋して軽重をかけていく必要もあるでしょう。他にはよろしいでしょうか。

では続けて、社会科です。地理、歴史、公民、そして地図もよろしく願います。

◎学校教育課長 地理的分野について願います。社会・地理的分野は4者について調査研究が行われました。社会において、社会的な見方・考え方を働かせて課題を追究したり、解決したりする活動を通して、地理としての資質・能力の基礎を育成することが目標として示されております。このような学習に有効に活用する教科用図書はどれであるか、4者の中から、「東京書籍」と「帝国書院」についてよさ

が多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」の54、55ページをご覧ください。「人々の生活と環境」の単元のまとめの学習です。気候帯や重要語句の定義、様々なグラフや統計資料の読み取りなど、技能の定着が図られているだけでなく、「世界旅行を企画しよう」と探究的な課題をもとに自分なりの旅行を企画する学習が取り入れられております。これまでに学習した知識や技能をもとに、学びの連続を図り、探究課題が解決できる構成となっております。25、26ページをご覧ください。2つの地図をもとに調べる方法の他に、計算で調べる方法を具体的に示しております。また、2次元コードを読み取ると、2つの地図が示されるだけでなく、動画で関連する教材、数学の正の数・負の数が示されたり、教科用図書に示されている例題の解説がされたりと、生徒が時差について、家庭で1人でも学習が進められる工夫がしてあります。このように、主体的・対話的で多様な学びを通して、資質・能力をバランスよく育成するとともに、社会への関わり方について実践的に考えることが大切にされているという点から、社会・地理的分野では、「東京書籍」が選定されました。

続いて、歴史的分野についてお願いいたします。歴史的分野は、8者について調査研究が行われました。社会的な見方・考え方を働かせて、課題を追究したり、解決したりする活動を通して、歴史としての資質・能力の基礎を育成することが目的と目標として示されております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、8者の中から、「東京書籍」と「日本文教出版」について、よさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」の98、99ページをご覧ください。南蛮人の来航や江戸城の様子などの時代を象徴する資料と年表を関連させたり、前の時代と比較させたりする活動を通して、章の探究課題を設定する構造となっております。さらに、節ごとに探究のステップを設定し、それを受けて次のページから始まる毎時間の学習課題が設定されております。140、141ページをご覧ください。章の学習を通して追究した探究のステップについて、節ごとに様々な資料を活用しながら振り返る活動が設定され、最終的に章の探究課題の解決に向かうというような構成がされております。このように、課題解決的な学習を充実させ、主体的・対話的で深い学びを通して、バランスよく資質・能力を身につけさせることが大切にされているという点から、社会・歴史的分野では、「東京書籍」が選定されました。

続いて、公民的分野についてお願いいたします。公民的分野では6者について調査研究が行われました。公民的分野では、政治、法、経済などに関わる多様な視点に着目してとらえ、主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の形成者に必要な資質・能力の基礎を育成することを目的としております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、6者の中から、「東京書籍」と「日本文教出版」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」の37、38ページをご覧ください。単元の導入の学習内容です。2つの写真と、1つの絵図資料が示されています。これらの3つの資料は、それぞれ小学校・地理・歴史の教科用図書にも掲載されており、生徒が既習事項をも

とに、人権や憲法についてより想起しやすいよう工夫がされております。また、小学校で学習した言葉が8つ記されており、これらから公民の学習を始める3年生が既習事項をもとに、抵抗なく学習を進められるように配慮されております。続いて38、39 ページをご覧ください。ここでは導入の活動として、「ちがいのちがい」について自分なりに考え、答えを出す活動が位置づけられております。正解のない9枚のカードについて、視点を基に考え、交流し、自分なりの考えを出す活動が取り入れられることで、主体的・対話的で深い学びを体感し、公民の学習の仕方を、見通しをもつことができる構成となっております。このように、生徒が主体者となって関わっていく、そのための答えや考えを持つ、交流するという学習活動の流れがよく工夫されており、生徒の主体的・対話的な学びを生み出すという点から、公民的分野では、「東京書籍」が選定されました。

最後の地図についてお願いいたします。地図は2者について調査研究が行われました。地図は主に地理的分野で使われますが、地理的な学習だけでなく、歴史、文化、国際関係など、他分野や他教科の学習においても利用できるように配慮されたり、生徒が使いやすい紙面構成がされていたりするものであるか協議会で2者について審議された結果、「帝国書院」が選定されました。119 ページをご覧ください。中部地方の左端の方にある「地図で発見コーナー」が設置されています。質問の中には、様々なレベルがあり、地図の読み取りだけでなく、複数の情報を関連付けて説明することを求める質問もあり、生徒は、空間的に事象を見たり考えたりすることができます。また、地図は視覚的な部分が非常に重要となりますが、「帝国書院」は、やや淡く明るい着色で、特に土地の高低差や海洋の浅い深いがよくわかるように工夫されております。後ほどもう一つの方で見比べていただくとよくわかるかと思えます。地名の漢字にふりがながされており、読み取りやすく工夫されております。このように、生徒が楽しく進んで地図に関わるという点でよく工夫されており、生徒のより主体的・対話的な学びを生み出す配慮が十分になされていることから、地図では、「帝国書院」が選定されました。

◎**教育長** 社会科4種目、地理・歴史・公民・地図のご質問ご意見があればお願いいたします。

【意見なし】

それでは進めさせていただきます。

◎**学校教育課長** 数学は7者について調査研究が行われました。数学の学習は、数学的に考える基となる数学的な見方・考え方を獲得することが大切です。そのためには、基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的思考力・判断力・表現力等を育むことが大変重要です。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、7者の中から、「東

京書籍」と「啓林館」についてよさが多く見られ、協議会で審議され、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」3年生の44ページをご覧ください。平方根で、 $\sqrt{2}$ を定義する学習です。この学習では、面積が $2\text{ cm}^2$ の正方形は存在するが、この正方形の一辺の長さは有理数で表すことができないことから、根号を使って、表す数の必要性を感じさせることが大切です。「東京書籍」では、一辺を1.4や1.41を2乗して2になる数 $X$ を見つける活動を通して、 $X$ は限りなく続くことから、根号の必要性に気づくようにしております。続いて、1年生の240ページをご覧ください。データから、資料の傾向の読み取る学習であります。ある資料を提示し、そこに書かれていることは正しいのかという投げかけによってデータから正しく傾向を読み取る必然をもたせる展開となっております。提示されている4つの考え方に対して、批判的に考察させながら判断する必要性を感じられる問題になっており、様々な観点から正しいかどうか判断する活動を通して、数学的な見方・考え方を働かせ、よりよい解決や結論を見出そうとする態度が身につくような展開となっております。このように生徒が数学的な見方・考え方を働かせ、自らの学びを深めていくことへの配慮が十分になされているという点から、数学では「東京書籍」が選定されました。

続いて理科へいきたいと思えます。理科は5者について調査研究が行われました。理科では、育成を目指す資質・能力の観点から、自然の事物現象に進んで関わり見通しを持って、観察実験などを行い、その結果を分析して解釈するなどの科学的な探究する学習の充実が求められております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか。5者の中から、「東京書籍」と「啓林館」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」2年生16ページをご覧ください。化学変化と原子分子の単元となります。ホットケーキミックスの一つの素材が提示されております。こちらにあるように働かせる見方・考え方を鍵として、ホットケーキの生地が膨らむ様子から問題を見出し、仮説を立てることができます。働かせる見方・考え方を具体的に示すことで問題を見出し、学習課題を設定する場面が自分ごとの問題解決学習とする意図が明確になっており、どの学習課題についても、働かせる見方・考え方を明確に示しております。「東京書籍」1年生の88ページをご覧ください。グループごとに異なる結果が例示され、そのことについて対話を通して検討することが示されております。このように資質・能力をバランスよく育成させるために、科学的な探究する学習の充実に必要な配慮がなされているという点から、理科では、「東京書籍」が選定されました。

◎**教育長** 数学と理科についてご意見、ご質問があればよろしく申し上げます。

◎**今枝委員** 1点だけ確認したいのですが、教科書の冊数が、教科によって8者、ある教科については4者、ある教科については5者。教科によって、なぜこのように冊数が変わってくるのか知りたいと思えます。

◎**学校教育課長** 4者だったり8者だったりというのは、その冊数に至るまでについては、文部科学大臣の検定に合格したものがこれだけの数があり、研究員の調査研究対象になります。

◎**今枝委員** 要するに検定で合格したものは、学習指導要領を網羅している。そして、対象としてあがったものを、全て研究して評価をしたということですね。

◎**教育長** よろしいでしょうか。それでは、続けてお願いします。

◎**学校教育課長** 音楽・一般は2者について調査研究が行われました。音楽では、生徒が音楽のよさや楽しさを感じ、主体的に音や音楽に関わり仲間と協働しながら、音楽表現をする活動を通して、自らの思いや意図をもって表現したり、味わって聞いたりする力を育成するために、有効に活用できる教科用図書はどれであるか、協議会で審議された結果、「教育芸術社」が選定されました。「教育芸術社」1年の14、15 ページをご覧ください。「自分の歌声を見つけよう」として、小学校で見つけた呼吸や発声を再度確認し、自分の歌声を自ら作っていくよう工夫されております。その上で、キャラクターの吹き出しにより、無理のない発声や変声系の配慮について丁寧に示されております。続いて16、17 ページでは、小学校で学習した「反復・変化」を使ったリズム作りなどが取り入れられ、小学校で学んだ知識・技能を使いながら、「自分ひとり」や「ペア」で、また学級みんなで思考しながら音楽活動ができるように工夫されております。23 ページに2次元コードが示されており、読み取ると、美しい浜辺の様子やバックに反唱が流れてきます。「音源」として旋律のみの音源と伴奏のみの音源が流れてきます。「旋律」の音源を支えに歌唱できたり、伴奏を聴きながら歌うことができたりするなど、自分に合った音源を選ぶことができます。このように「音楽のよさや楽しさを感じとり、自ら音楽に関わっていけるような学習活動や表現活動」、さらに「ICTを活用した学習活動の充実」へ配慮が十分されているという点から、音楽・一般では、「教育芸術社」が選定されました。

続いて、音楽・器楽合奏について説明いたします。音楽・器楽合奏は、2者について調査研究が行われました。楽器の特徴や、奏法などがわかりやすく示され、生徒一人一人が、基礎的・基本的な技能を身につけ、意欲をもって演奏することができる教科用図書はどれであるか。協議会で審議された結果、「教育芸術社」が選定されました。リコーダーの学習です。特徴的なのは、生徒がリコーダーを演奏していく際につまずきやすい点、「低い音」が出ないことについて、Q&A方式で解決策が掲載されております。21 ページにも高い音の出し方について、解決策 Q&A が掲載されております。「学びのコンパス」として、キャラクターの吹き出しの言葉により、生徒が課題意識をもって対話し、音楽的な見方・考え方を働かせながら、協働的な学びが充実されるよう工夫されております。50、51 ページをご覧ください。2次元コードが示されており、太鼓演奏家「ヒダノ修一」さんについて調べることができます。また、53 ページに示されている2次元コードを読み取ると、長胴太鼓の打ち

方が3例あります。さらに、55ページの2次元コードを読み取ると、教科用図書に示されたワークシートを読み取ることができます。このように「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的に充実が図られることへの配慮が十分にされていることという点から、音楽・器楽合奏では、「教育芸術社」が選定されました。

続いて美術について説明をさせていただきます。美術は3者について調査研究が行われました。美術は、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力の育成を目指しています。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、3者の中から協議会で審議された結果、「日本文教出版」が選定されました。「日本文教出版」1年生の40、41ページ「文字が生み出すイメージ」というページを開き、続いて、2、3年生上の40、41ページ「ひと目で伝わる、みんなのデザイン」、2、3年生下のこれも40、41ページ「魅力を伝えるパッケージ」という、この3つの教科用図書のページをお開きください。1年生「文字が生み出すイメージ」で、生活の中にある文字で伝えることについて、そして2年生「一目で伝わるみんなのデザイン」で、生活の中にある形や色で伝える効果について、3年生「魅力を伝えるパッケージ」で伝える目的や条件、中身のイメージをもとに、受け手に伝わる効果について考え、デザインをする学習へとつないでいます。そして3年生「デザインで地域を豊かに」で、社会に果たすデザインの役割について考え、鑑賞する学習へと発展していきます。この3つが繋がっているという説明になります。1年生の30、31ページ、「墨と水が描く世界」、墨と水が描く世界の鑑賞の問いかけに、「墨の表現から力つよさや柔らかさが感じられるのはなぜだろう」とあります。「力強さや柔らかさが感じられるのはなぜか」と問いかけられれば、「墨の濃淡や筆圧、筆の勢い、かすれ効果によるもの」などと回答ができそうです。鑑賞を通して、造形的な視点の把握と自覚ができ、表現のイメージが具象にも抽象にも広がっていきます。このように、「指導内容を明確にした発展性のある構成」や、「造形的な見方・考え方、感じ方を広げ、深めていく」ことに、よく配慮されているという点から、美術は「日本文教出版」が選定されました。

では、続いて保健体育の説明をさせていただきます。保健体育は、4者について調査研究が行われました。保健体育の保健分野では、「個人生活における健康、安全についての理解」「健康についてよりよい解決に向けて思考し判断する」「生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指す」ことを大切にしております。「東京書籍」の40、41ページをご覧ください。「心身の機能の発達と心の健康」の学習です。「課題の解決」で、新たな知識を獲得し、「活用する」の想定事例で深く考える活動を位置づけております。さらに、「広げる」で思いや考えをもとに、未来の自分らしい生き方の創造につなげるよう構成されております。74、75ページをご覧ください。犯罪被害の防止の学習です。「見つける」で犯罪被害の発生場所を考え、アイコン「コール」が既習事項を問うことで、学習課題を自分ごととして捉えさせ、学習を進められるよう構成されております。さらに、学習課題解決の発問が学習活動の流れに沿って適切に提示されるとともに、関連資料が4つ用意され、個の実態に応じて学習が進められるようになっております。このように、主体的・対話的で深い学びの視点か

らの授業改善や、「個別最適な学び」と、「協働的な学び」が充実できるよう配慮されている点から、保健体育では、「東京書籍」が選定されました。

◎**教育長** ご意見ご質問があればお願いします。

【意見なし】

◎**教育長** 資料4については、展示会での意見書ということで、羽島市役所の教科書展示でいただいた意見を記載したものがあります。ご意見は、よろしいでしょうか。

では、続きをお願いします

◎**学校教育課長** 技術・家庭科の技術分野について説明いたします。技術分野は3者について調査研究が行われました。技術分野においては、「技術の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、技術によって、よりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成する」ことを大切にしております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、3者の中から、「東京書籍」と「開隆堂」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。「東京書籍」の254、255ページ。「情報の技術」における計測制御についての学習となります。既習事項を踏まえた学習内容を取り上げ、アクティビティーズやプログラム例が記載され、応用可能なプログラムの事例や、気づきに繋がるコメントや文言が記載されております。161ページをご覧ください。様々な運動を伝える仕組みのページになります。「エネルギー変換」の技術の学習です。運動を伝え変化させる仕組みや、機構の学習で動画コンテンツにより、視覚的に学ぶことができるよう工夫されていることに加え、疑似体験ができるシミュレーションソフト等により体験しながら学ぶことができるよう工夫がされております。このように「自分で考え自分で学習を進めることができる内容や構成の工夫」「ICTの活用」が充実できるよう配慮されている点から、技術分野では、「東京書籍」が選定されました。

では続いて、家庭分野について説明をいたします。家庭分野は、3者について調査研究が行われました。家庭分野において、「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し、創造する資質・能力を育成する」ことを大切にしております。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか、3者の中から、「東京書籍」と「開隆堂」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。学習の見通しをもつことができるように構成されており、色鮮やかな写真で学習してみたいという思いを引き出す工夫がされています。さらに、「生徒の知りたい」「できるようになりたい」という思いを引き出す工夫がなされています。写真の中の小さなふき出しをご覧ください。各章での学びが具体的に示されています。これ

から学んでいくことを明確にしたり、自分はこれを学びたいという思いをもつことができたりし、主体的な学びに繋がります。261、262 ページ、家庭との関わりのページになります。多様な家族や家族関係、多様な人について学びます。家族関係をよりよくするために、ロールプレイングを通して、互いの気持ちを考え、よりよい家族との関わり方について考えられるよう工夫がされており、261 ページの下段の自分が中学生の今と 30 年後の親になったときで、演じ分けて行う設定が作られています。自分が大人になったときの気持ちを想像することで、生徒が自分のこととして客観的に考えやすく工夫されています。このように「主体的に学ぶための工夫」が充実できるよう配慮されている点から、家庭分野では、「東京書籍」が選定されました。

続いて、外国語・英語について説明させていただきます。外国語・英語は 6 者について調査研究が行われました。外国語・英語の学習では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の言語活動を通して簡単な情報や考え方などを理解したり表現したり伝えたりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を大切にしてあります。このような学習に有効に活用できる教科用図書はどれであるか。6 者の中から、「東京書籍」と「三省堂」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「東京書籍」が選定されました。3 年生 77 ページ、Unit 6 をご覧ください。「東京書籍」の大きな特徴として、単元の初めに Unit Question という扉のページがあります。単元で扱う題材について大まかに知ること、「単元を貫く問い」が、この Unit のタイトルとなっているため、生徒たちはその問いに対する答えを考えながら、単元の学習を進めていくことができます。さらに、単元の GOAL が示されているため、単元の出口でどんなことができるようになるか見通しをもって学習を進めることができます。また、外国語の指導をする際、デジタル教材は欠かせません。「東京書籍」については、デジタル教科書の質が抜群に使いやすい特徴があります。音声のスピードをかえたり、本文の一部を隠したりしながら、何度も繰り返して、個別の学習を授業でも行うことができます。また、2 次元コードでも音声に加えて、動画も多数収録されているため、生徒が家庭でも主体的に学習を進める上で効果が高いと思われます。このように「主体的に学ぶための工夫」「個別最適な学び」が充実できるよう配慮されている点から、外国語・英語では「東京書籍」が選定されました。

◎**教育長** 3 年生の見開いたところに、デジタルマップというのがありますが、コンテンツが豊富で、世界だけでなく日本の全都道府県の特産物や行事が載せてあり、見ているだけでも飽きません。岐阜県は白川村の合掌造りと鶺鴒と五平餅の紹介が英語でされていて音声もあり、日本語訳もありました。「東京書籍」は、デジタルが充実しています。

◎**学校教育課長** それでは最後に、道徳について説明をさせていただきます。道徳

は6者について調査研究が行われました。道徳の授業では、「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことを大切にしております。この目標を達成するために有効に活用できる教科用図書はどれであるか、6者の中から、「東京書籍」と「光村図書」についてよさが多く見られ、協議会で審議された結果、「光村図書」が選定されました。「光村図書」は、各教材に「つなげよう」の発問があり、「これまで」「これから」の自分を見つめることが十分にできる教科用図書となっております。また、「チャレンジ」などの視点が異なる学習があり、学習した道徳的価値を一層深めることができる構成となっております。「光村図書」3年183ページの発問例をご覧ください。1つ目の発問は、「元さんが、規則を知っていながら、兄弟を動物園の中に入れたのは、どんな思いからだろう」とあります。これは「人間理解」を促す発問となっております。「光村図書」の発問例は、「人間理解」や「価値理解」といった道徳的諸価値の理解を基に構成されています。また、全学年でいじめの問題について考えるユニットが含まれています。いじめ問題について、いくつかの教材で学んだのち、自分に引き付けて考えたり、違う角度から価値理解に迫ったりする「まなびプラス」というコーナーが位置づけられています。このように自分を見つめたり、他とつないで考えたり、多様な価値にふれながら、主体的・対話的な学びが展開できるようなテーマや問いが工夫されている点から、道徳では、「光村図書」が選定されました。

◎**教育長** ご質問のある委員はご発言をお願いします。小学校の家庭科は「開隆堂」です。小学校の英語は「開隆堂」ですが、中学校は「東京書籍」。この2種目については協議会でも話題になりましたが、発行者が異なっても問題ないということです。道徳は「光村図書」。小学校も中学校も「光村図書」ということになります。ご参考までに道徳の「光村図書」は、「道徳とはどういうものか」ということを冒頭でミニ教材を使い、丁寧に説明があります。

それでは、議第36号について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

◎**教育長** ご異議なしと認めます。よって、議第36号は原案のとおり可決することといたします。